きよべかわらばん

発行
きよべ呉服店
0120-62-0227
蔵布都 藍
0763-62-3118
城端にしまち通り
FAX 0763-62-3733
WebSite(URL)
craft-ran.com/kiyobe

昔の人の知恵袋

●黒豆
【感冒】黒豆10g、よもぎ10gを煎じて飲む。

●大根
【解熱・発汗】大根おろしを盃に３杯と、その量の１割のおろしショウガ、塩または醤油少々を加え、熱い番茶または熱湯を２合注いで一気に飲む。
（注意；肋膜炎、結核虚弱者には飲ませないこと。また普段健康な人でも一日三回以上連用しないこと）

●レンコン
【下痢】おろした搾り汁だけを湯呑み一杯位飲む。
【咳】おろした搾り汁を盃１杯ずつ、一日数回。
　　咳のひどい時に飲んでもいい。
【風邪】レンコン汁30ccにショウガ搾り汁１～２滴、葛粉小サジ１杯に熱湯150ccを注いで良く混ぜ、塩または醤油味で飲む。
レンコンの節を煎じて飲むと咳・風邪に良い。

●オオバコ
【咳】種子（漢方用語＝車前子）を粉にして２gを飲む。
【喘息】全草（車前子）とヨモギを２：１の割合にして甘草を適宜加えて煎じ、お茶がわりに飲む。

●シソ
【咳止め】生の葉をすりつぶして、その汁を飲む。
　　シソの葉と桔梗の根を煎じて飲む。
　　青ジソの葉と根を陰干しにして炒り、玄米とキンカンと共に煎じ飲む。
【風邪】シソの葉３g、キンカンまたはミカンの皮（無農薬のもの）4gを煎じて一日分として飲む。

「風邪をひいたら…」（その１）

冬…といえば流行風邪のシーズンです。胃腸が弱ると風邪をひきやすくなります。

宴会やXmas、お正月と、どうしてもつい食べ過ぎてしまいがちな季節です。　かく言う私もお腹いっぱいでもついパクリと手がのびてしまいます。

そこで風邪をひいた体を優しくいたわってくれる野草や野菜を紹介したいと思います。

家紋のはなし　その2 木瓜

モッコウは富山県で圧倒的に多い家紋で四分の一を占めています。図は横木瓜で一番ポピュラーな家紋です。

木瓜と書くことから、キュウリの切り口だと思いがちですが、実は鳥の巣を真上から見た図です。

樹上の巣ではなく、ヒバリのように地上に作る巣のことを「ヵ」と呼ぶそうですが、この形が原形です。

鳥の巣の中に卵がある様子なので、子孫繁栄の縁起を担がれ広まったようです。

語源は神社の御簾の帽額（もこう）ではないかとの説があり、神の加護も祈願したのではないでしょうか。

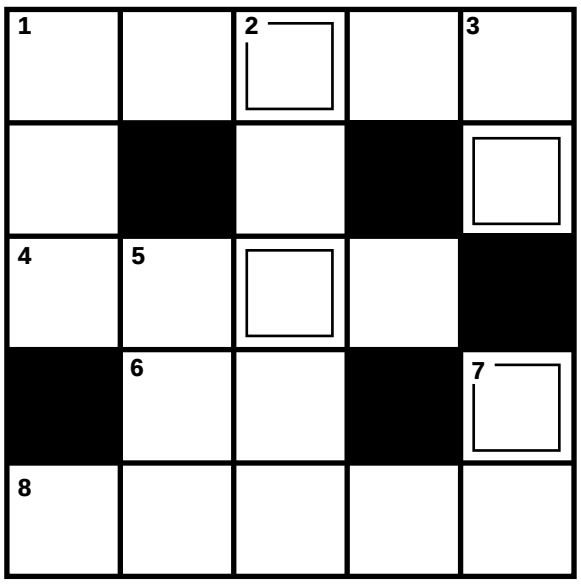
織田信長の五ヵ木瓜は有名ですが、京都八坂神社などの祇園社も同紋です。　織田家は福井の朝倉家から、遡れば豪族の日下部氏から木瓜紋を賜ったと考えられます。

また紀一族、伴一族なども横木瓜を用いたようです。

いずれにせよ古い由緒ある家紋ですね。

クロスワード ?PUZZLE?パズル

クロスワードを解いて、二重枠の文字を並べ替えると、ある言葉になります。



答えのヒント「蓮如さん」
正解は次号で発表します。

ヨコのカギ
1 .11月の別院の大行事
4 .カルビ、ハラミ、レバー、タン、ロース、ホルモンetc.
6 .漢字で書くと「靄」
8 .○○○○○三藐三菩提

タテのカギ
1 .書店
2 .かみ合わない○○○○○問答
3 .近世では「踊り」と同義
5 .11月15日は何の記念日？
7 .来年のむかい干支

（先月号の正解「けっこん」）

長コートと おしゃれ襦袢の会

11月25日（火）～30日（日）
うちもそともお洒落してみませんか？

イベント予告

きよべきものをきがるにきる会
スーパー狂言で大笑いしよう
～クローン人間ナマシマ～
●梅原猛さんの新作狂言&講演会
◆出演　茂山千作ほか一門
◇あらすじ　主砲が3人もメリケン国にスカウトされて窮地に陥った東京ジャイガンツは、最盛期のナマシマ選手のクローンを7人作る。オープン戦大勝利！ペナントレースも優勝間違い無しと思われたが…。
▼十二月八日（月）夜6時
▲会場　富山能楽堂
▼チケット　三千円
お申し込みお問い合わせは0120-62-0227までお気軽に…。

三行広告

半幅帯が大量入荷！なんと一本三千円から。気軽に締めてください（きよべ）

三行広告は名前コミで、三十五文字以内ならOK！FAXで 0763-62-3733まで